

# ひまわり



2023

2023年9月15日発行(隔月15日発行)

② 【情勢】 アフターコロナと地域とのつながり

③ ハートフェスタ2023 たくさんのご来場お待ちしております！

④ 【地域とのつながり】 株式会社藤大 代表取締役 藤田大子様  
フードサービスグループ カレーチーム・リーダー 藤坂さとみ様インタビュー

⑤ ちょっと聞いてよ！第46回

⑥ 職員に聞きました！ / ご寄付 / 時

●今月号の表紙写真:かめおか作業所 食品加工(農業)グループ (橋本吉平さん(左)、木村勇太さん(右))  
毎日汗だくになりながら農業のお仕事をがんばっています！今は枝豆の収穫作業が忙しいです。  
作業所から畑に出発する前の1枚「今日もがんばってきます！いってきます！」



# アフターコロナと地域とのつながり

第三かめおか作業所

所長 日下部 育子

5月、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行しました。国による外出自粛の要請などがなくなり、マスクの着用も含めて感染対策は個人の判断に委ねられることとなりました。緊張の解けない毎日はいつ終わるのか？ そんな3年余りの毎日は、ある日突然大きく変わりました。けれども「え？大丈夫？」「コロナになったときちゃんと診てもらえるの？」と思われた方も少なくなかったのではないのでしょうか。亀岡福祉会でも国の指針を受け、これからの感染対策をどう考えるか議論を重ねてきました。国の対策としては大きな転換でしたが、コロナウイルスは収まったわけではありません。「今のままでは大丈夫と断言できない」と判断をし、これまでどおり感染対策を続けています。5月以降も感染された方がぼつぼつおられ、少し前には1つの事業所内で多くのメンバー、職員が感

染し、一週間ほど閉所せざるを得なくなりました。ちょうど同じ頃、私はひどい風邪をひいてしまったのですが、その時も「今日の発熱外来の枠はいっぱいです」と、すぐには診てもらえず不安な日々を過ごしました。作業所には一人暮らしや本人の支援が難しくなっている家庭、高齢や疾病、知的に身体的に重い障害を抱えるメンバーもたくさんおられます。感染の疑いが生じたとき、どう対応すればよいのか不安はつきません。私たちは障害のある人への支援はできませんが、医療従事者ではありません。しんどそうなメンバーにも「大丈夫？ご飯食べられる？」「少し横になって休もうか」と声をかけ見守ることしかできません。国の基準が緩和されたことにより、個人に不安や負担が強いられる現実疑問を感じます。これまでの日常に戻るのであれば、すぐに受診できる、必要に応じて入院ができるなど、不安や支えは国

が責任をもって講じてほしいと切に願います。一方で私たちの日常は、コロナ以前の状態に戻りつつあります。焼き菓子の製造・販売をおこなっている第三かめおか作業所では、続々と出展依頼が入り、この秋の週末は販売予定でいっぱいです。もう一つの作業、掃除や草刈りにしても「第三かめおか作業所で草刈りをしてくれるって聞いたんやけど」と声をかけていただくことが多く、こちらですでに1ヶ月先まで予定がうまっています。全国の作業所がコロナ禍で仕事が激減し、工賃の見直しもせざるを得ないところが少なくなかったなかで、第三かめおか作業所は毎年売り上げを増やし、今年度から平均工賃は45,000円、国が定める一番高い水準(報酬単価)まで達成することができました。もちろんメンバー、職員が力を合わせ励んできた自負もありますが、コロナ禍で心に強く残ったことは、

作業所の活動を通して広がってきた地域とのつながり、あたたかい応援でした。毎年秋に開催してきた市民との交流「ハートフェスタ」をはじめ、メンバーの夏と冬のポーン資金作りのため地域に呼びかけている「ポーン取り組み」、日々市内一円をまわる「リサイクル回収」など、どこでも「こんにちは。作業所です」と挨拶するだけで快く話を聞いてくださる方が多く、私たちの姿を通して障害のある人を、作業所の活動を応援しようという共感が広がってきたのだと実感しています。この秋、私たちは4年ぶりに「ハートフェスタ」を開催いたします。まだまだ油断のならないコロナウイルス、感染対策を万全にし、市民の皆さんと楽しい秋のひとときを過ごしたいと思っております。ぜひたくさん活き活きとしたメンバーの笑顔と元気に、会いに来てください。お待ちしております。





# ハートフェスタ2023

日時:

2023年10月22日(日)  
10:30~14:30

場所:

亀岡運動公園前広場

たくさんのご来場を  
お待ちしております!

昨年度開催し、多くの皆さんに来場いただいた「集まろうつながろうフェスタ」に続き、今年も「ハートフェスタ2023」を4年ぶりに開催します。10月の秋空の下、たくさんの皆さんと楽しい時間を過ごしましょう!

ハートフェスタって?

これまで年に一度、地元京都府亀岡市で地域のみなさんとのふれあいを大切に、市内の障害のある人たちが働く事業所が共同で開催してきた20年以上の歴史があるお祭りです。2019年までは、毎年2000人を超える地域の皆さんにご来場いただいていた。4年ぶりに開催する今年も形を変えて、ステージ企画やふれあい広場、バザー、模擬店、事業所の製品販売など、大人から子供まで楽しんでいただけるような企画を準備中です。

ぜひ、「ご来場ください!」

## マルシェ

亀岡市・南丹市の多くの福祉事業所による自慢の商品・製品を販売いたします。模擬店も出店します!

## ステージなど

事業所のメンバーや、地域の皆さまによるステージ企画や楽しいゲームができるふれあい広場も開催!

## キッチンカー

できたてのおいしいフードがその場でお召し上がりいただけます!

## バザー

本や雑貨、衣類等たくさんの商品をご用意しています。

- 〈主催〉ハートフェスタ2023実行委員会  
(社会福祉法人信和福祉会 社会福祉法人亀岡福祉会)
- 〈協賛〉社会福祉法人 亀岡福祉会 かぞくの会
- 〈後援〉亀岡市 亀岡市社会福祉協議会 公益財団法人京都新聞社会福祉事業団  
京都府南丹広域振興局 亀岡市障害者就労支援共同センター  
※順不同 敬称略
- 〈お問い合わせ〉ハートフェスタ2023実行委員会 事務局  
亀岡市保津町上火無28-86 第三かめおか作業所内  
Tel:0771-21-2275 FAX:0771-22-7622

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

